

特定看護師が誕生しました！

2021年4月

特定看護師 一同
実習指導医(救急科集中治療部)

特定看護師とは

2015年厚生労働省により創設された「**特定行為**に係る研修制度」によって生まれた。

特定行為は、診療を補助することを意味し、実践的な理解力、思考力及び判断力、並びに高度かつ専門的な技能が特に必要とされる38行為を指す。

研修を修了し特定看護師となったものは、あらかじめ医師が作成した**手順書**に示された病状の範囲内で、医師の判断を待たずにタイムリーなケア（診療補助）が可能となる。

特定看護師を目指した理由

- 看護師としてスキルアップしたい
- 役割モデルとして看護の質の向上に貢献したい
- 医学的視点を学ぶチャンス
- 専門職として患者さんに適切な看護をタイムリーに提供したい

千葉大病院の特定行為研修プログラム

クリティカルケア・プログラム コンフォートケア・プログラム
リカバリーケア・プログラム ロングタームケア・プログラム

2020年からクリティカルケア・プログラムから開講し、
特定行為研修が動き始めた。

私達は1期生です！

研修概要

期 間 2020年4月1日～2021年2月26日
研修生 3名
内 容 クリティカルケアプログラム

共通科目	区分別科目
臨床病態生理学	循環器関連
臨床推論	心嚢ドレーン管理関連
フィジカルアセスメント	循環動態に係る薬剤投与関連
臨床薬理学	動脈血液ガス分析管理関連
疾病・臨床病態概論	透析管理関連
医療安全学・特定行為実践	感染に係る薬剤投与関連

実習報告

- 期 間 2020年10月12日～12月18日
2021年1月17日～26日、2月15日～26日
- 診療科 救急科 麻酔・疼痛・緩和医療科
循環器内科 心臓血管外科
- 実習場所 ICU 救命救急センター(ER・EICU)
手術室(手術患者入院病棟)
にし棟8階病棟 循環器内科外来
放射線部(IVR)

区分：6	特定行為：14	症例数
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理	4
	一時的ペースメーカーリード抜去	6
	<u>経皮心肺補助装置の操作及び管理</u>	12
	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度調整	12
循環動態に関連した薬剤投与関連	<u>持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整</u>	15
	持続点滴中のナトリウム、カリウムまたはクロールの投与量の調整	15
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	19
	持続点滴中の糖質輸液または電解質輸液の投与量の調整	15
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	15
心のうドレーン管理関連	心のうドレーン抜去	15
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器または血液透析濾過の操作及び管理	15
動脈血液ガス分析関連	<u>直接動脈穿刺法による採血</u>	15
	<u>橈骨動脈ラインの確保</u>	40
感染に関する薬剤投与関連	感染がある者に対する薬剤の臨時の投与	15

特定行為の実際

動脈ライン確保の練習風景



手順書: 動脈ライン確保

一部抜粋

【当該手順書に係る対象となる患者】

1. SpO₂ 90%以下
2. 頻回の採血が必要
3. 血管収縮薬使用 など



【看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲】

- ・ベッド上静止状態を維持できる
- ・収縮期血圧 \geq 100mmHg など

病状の範囲内

病状の範囲外

医師に
連絡



【診療の補助の内容】

動脈ラインの確保 * 2回失敗したら中止

【特定行為を行うときに確認すべき事項】

バイタルサインの変化

2回失敗

血液ガスデータ異常

上記どれか1項目でも異常があれば医師に報告

特定行為の症例

上腹部痛にて転院搬送された70代男性。

胸部下行大動脈瘤切迫破裂の診断で緊急手術の方針となる。

持続的な血圧モニタリングや、頻回な血液検査が必要であるため、動脈ライン確保の対象患者と判断した。

手順書の範囲内であったため右橈骨動脈にラインの留置を行った。



特定看護師が誕生したことの効果

- これまでとは別の視点、角度から病態を把握する能力を身につけことができ、**より深く患者さんを理解し、看護に反映**することができる。
- 認識・判断の遅れが時に致命的となる救急集中治療領域において、手順書の範囲内であれば、医師の指示を待たずに、**リアルタイムに処置や早期対応**をすることが可能。
- 様々な診療科医師、看護師、薬剤師など多職種連携が重要な救急集中治療領域において、潤滑剤のような役割を担い、**より良いチーム医療を提供**できる。

私達の活躍の場



救命救急センター

ICU 2名



千葉大学病院